

バイオシミラーって何？

一般的に、バイオ医薬品は高額となる医薬品も多く、バイオシミラーは医療費適正化の効果が高いことが期待されています。一方で、ジェネリック医薬品と比較して、バイオシミラーの認知度は低く、高額療養費や公費負担等、制度上、使用促進を図る上での課題も指摘されています。

厚生労働省は、バイオ後続品(バイオシミラー)について、「2029年度末までに、バイオシミラーに80%以上置き換わった成分数が全体の成分数の60%以上」にすることを目標として掲げました。2024年9月には、「後発医薬品のさらなる使用促進のためのロードマップ」の改訂と併せ、「バイオ後続品の使用促進のための取組方針」が別途策定されました。

保険者として、今後、バイオシミラーの使用促進を図る上で、バイオシミラーとはどのような医薬品なのか、基礎知識や特徴を把握したうえで、加入者向け・医療関係者向けの各施策・取組を企画することが重要です。このセミナーでは、バイオシミラーの目標設定の背景やバイオシミラーの基礎知識について、専門家の先生にお話をさせていただきます。また、申込時に皆様からのご質問を受け付けさせていただき、質疑応答の際に可能な限り、講師からもお答えいただく予定です。どうぞ、ふるってご参加ください。

■日時：令和7年3月24日（月）10:00～11:20

■開催方法：ZOOM会議（お申込み後にZOOMのリンク先、パスワードなどを連絡します）

■募集人数：300人（先着順）

■対象：保険者・保険者関連団体の担当者

■お申し込み方法：下記のURLから必要事項を入力し、お申し込みください。

《申込時必要事項》 氏名、連絡先、所属健保組合

◎個人情報保護は三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社「個人情報保護方針」に基づき取り扱います。

お申込みURL：https://murc-jp.zoom.us/webinar/register/WN_hiDG4Bw3SXe8MxjY7o7Mlg

■お申込み切：令和7年3月17日（月）18:00まで



バイオシミラーって何？
どなんくすりがあるの？

保険者としてどうすれば
よいのだろうか？



時間	内容	講師
10:00-10:10	バイオシミラーに係る政府方針について(仮題)	藤井 大資 厚生労働省医政局医薬産業振興・医療情報企画課 医薬品産業・ベンチャー等支援政策室 室長
10:10-10:30	バイオシミラーの基礎知識(仮題) <ul style="list-style-type: none">● バイオシミラーって何？● バイオシミラーの有効性と安全性は？● バイオシミラーを使うとどれくらい安くなるの？● 医療機関・医師・患者の評価・意見は？ 他	川上 純一 先生 浜松医科大学医学部附属病院 薬剤部長・教授 一般社団法人日本病院薬剤師会 副会長
10:30-11:00	バイオシミラー普及に向けた医療機関での取組 や工夫(仮題)	舟越 亮寛 先生 医療法人鉄蕉会 亀田総合病院 薬剤部 部長 渡邊 学 先生 社会医療法人駿甲会 コミュニティーホスピタル甲賀病院 医療技術部 部長
11:00-11:20	意見交換	

※プログラムの詳細・順番は変更する可能性があります